

取引所株価指数証拠金取引



お取引のガイド



「くりっく株365」は、株式会社東京金融取引所の登録商標であり、同取引所が上場している取引所株価指数証拠金取引の愛称です。

リスクについて

お取引を開始するに際しては、「取引所株価指数証拠金の契約締結前交付書面」、「取引要綱」、「株価指数証拠金取引口座設定約諾書」、「お取引のガイド」（本ガイド）、「取引所株価指数証拠金取引約款」等をお読みの上、取引の内容や仕組み、リスクについては十分ご理解の上ご自身の判断でお取引ください。

価格変動リスク

「くりっく株365」は、対象指標である株価指数の価格の変動により損失が生じることがあります。さらに、取引金額がその取引についてお客様が預託すべき証拠金の額に比して大きいため、相場の状況によっては差し入れた証拠金以上の損失が発生する可能性があります。

また、「くりっく株365」の価格は現物の株価指数の価格そのものではないため、需給関係、相場の状況等によっては乖離が拡大し、その結果、現物の株価指数の価格から想定していた価格で取引ができないなどの不利益を被る可能性があります。

為替リスク

海外株価指数証拠金取引については、マーケットメーカーが為替リスクを勘案して買呼び値及び売呼び値を提示するため、為替相場の状況によってはスプレッドが拡大し、想定していた価格で取引ができない等の不利益を被る可能性があります。

予想配当に関するリスク

配当相当額については、原則として「買建玉」を保有している場合は受け取り、「売建玉」を保有している場合は支払いが発生します。配当相当額は、指数構成銘柄の権利付最終日における予想配当に基づき、その後の株価指数の値に与える理論上の影響値として、金融取が算出するものです。したがって、「くりっく株365」に係る配当相当額は、実質配当に基づき算出される配当相当額や指数構成銘柄の現物株についての予想配当及び実績配当とは異なります。

金利変動リスク

金利相当額については、原則として「買建玉」を保有している場合は支払い、「売建玉」を保有している場合は受け取りが発生します。金利相当額の計算には円や外貨の金利が適用されることから、当該金利水準が変動すること等により、保有する建玉の金利相当額の受取額が減少、又は支払額が増加する可能性があります。

流動性リスク

「くりっく株365」では、マーケットメーカーが買呼び値及び売呼び値を提示し、それに対してお客様がヒットをして取引が成立する方式を取っています。その為、状況（天変地異、戦争、政変、各国の法制や金融政策・規制の変更、株価指数の構成銘柄を上場する各取引所の制度変更、当該指数を原資産とする先物取引に係る取引制限、情報配信の遅延・停止、相場の激変等）によって、マーケットメーカーによる買呼び値及び売呼び値の安定的、連続的な提示が不可能又は困難となることがあり、その結果、想定する価格で取引ができない等、お客様にとって不測の損失が生じる可能性があります。

また、平常時においても流動性の低い株価指数の取引を行う際には、希望する価格での取引ができない等の不利益を被る可能性があります。

信用リスク

「くりっく株365」においては、清算参加者に対し金融取が取引の相手方となる「清算制度」を導入しており、お客様の証拠金は、全額金融取が分別管理しているため、原則として全て保全されます。しかし、当社の信用状況の変化等により支払いが滞ったり、当社が破綻した場合には、返還手続きが完了するまでの間に時間がかかったり、その他の不測の損失を被る可能性があります。

システム障害リスク

「くりっく株365」に関するシステム、又はお客様、当社、金融取の間を結ぶ通信回線等に障害が発生した場合等には、相場情報等の配信、注文発注・執行・訂正・取り消し等が遅延したり、不可能になることがあり、その結果、不測の損失を被る可能性があります。

税制・法律等の変更リスク

税制・法律またはその解釈等が将来変更され、実質的に不利益な影響を受ける可能性があります。

ストックライフ





目次

1. 取扱商品・取引時間	5
2. 口座開設の流れ	10
3. 確認事項	14
4. 取引コース・手数料金額	15
5. お取引環境	16
6. 入力方法	17
7. 入出金・資金振替	18
8. 注文方法	20
9. 取引損益について	22
10. 証拠金	25
11. 証拠金不足	27
12. アラート・ロスカット	29
13. 変更・紛失	31
14. 税金について	32
15. 情報の見方	33
16. 用語解説	34
17. 株価指数ライセンスのディスクレマー	35
18. 個人情報のお取り扱い	37

お取引は、ご自身の資産状況、取引のリスク等をご考慮いただいた上でお願い致します。

1 取扱商品・取引時間

取引対象となる株価指数

	日経平均株価(日経 225) 東京証券取引所第一部に上場する株式銘柄のうち、株式市場を代表するものとして株式会社日本経済新聞社が決定した 225 の銘柄を対象とする、その指数採用株価の合計を「除数」で割って算出される株価指数。
	ダウ・ジョーンズ工業株価平均 (NY ダウ) 米国を代表する優良企業 30 銘柄で構成された株価指数。構成銘柄の株価加重平均により算出される。
	DAX® フランクフルト証券取引所に上場する株式銘柄のうち、時価総額の上位 40 銘柄で構成された株価指数。算出される株価指数は、構成銘柄に配当が生じた場合に、その配当が指数に与える影響を加味した「配当込み」の指数 (=トータル・リターン指数)。
	FTSE100 (インデックス) ロンドン証券取引所に上場する株式銘柄のうち、FTSE の時価総額及び流動性基準を満たした上位 100 銘柄で構成された株価指数。

取扱商品の概要

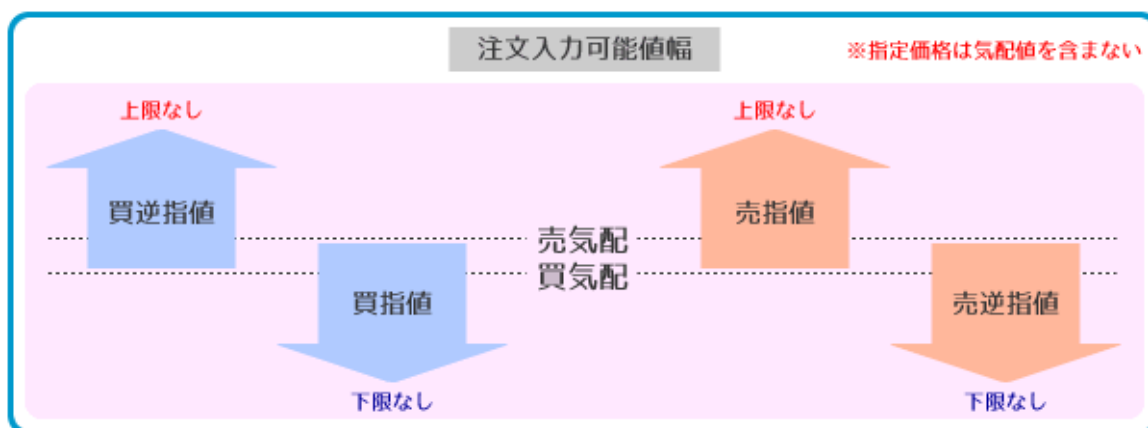
取扱商品	取引対象 株価指数	取引単位	呼び値	最小 変動幅 相当額	注文入力可能値幅 (誤入力防止のための超過 制限幅)	
					買指値/ 売逆指値	売指値/ 買逆指値
日経 225 リセット 付証拠金取引	日経 225	株価指数の数値 ×100 倍	1 円	100 円	売気配値 より 小さい 指定価格 (下限なし)	買気配値 より 大きい 指定価格 (上限なし)
NY ダウリセット付 証拠金取引	NY ダウ	株価指数の数値 ×10 倍	1 ポイント	10 円		
DAX®リセット付 証拠金取引	DAX®	株価指数の数値 ×100 倍		100 円		
FTSE100 リセット 付証拠金取引	FTSE100					

※最低取引単位は 1 枚です。

※日経 225 リセット付証拠金取引の 1 注文あたりの発注上限枚数は 500 枚、NY ダウリセット付証拠金取引の 1 注文あたりの発注上限枚数は 2,000 枚、DAX®リセット付証拠金取引及び FTSE100 リセット付証拠金取引の 1 注文あたりの発注上限枚数は 200 枚です。

・くりっく株 365 では、逆指値注文の場合のトリガー価格は、” 売” 逆指値注文の場合は” 売気配値”、” 買” 逆指値注文の場合は” 買気配値” となります。

・「注文入力可能値幅」は、市場実勢から大幅に乖離する価格での注文を、誤入力防止の観点から制限する仕組みです。お客様にとって不利な指値注文（高い買指値注文、低い売指値注文）、逆指値注文（高い売逆指値注文、低い買逆指値注文）は当社システム上では発注時点で受け付けません。逆に、お客様にとって有利な指値注文（低い買指値注文、高い売指値注文）、逆指値注文（高い買逆指値注文、低い売逆指値注文）は、注文入力可能値幅の制限を受けませんので、当社システム上で受け付けられます。



※《例外》 注文フォームが” IFDONE” または” IFOCO” で、IF 注文が” 成行” または” 時間指定成行” の場合、発注段階での IF 注文の約定価格がわからないため、当社システム上でのチェックが行えません。そのため、お客様にとって不利な指値注文（高い買指値注文、低い売指値注文）及び逆指値注文（高い売逆指値注文、低い買逆指値注文）において、東京金融取引所の定める注文入力可能値幅（基準価格〔※1〕 ±1,000 ポイント）の制限を受けることとなり、DONE 注文（決済注文）またはOCO 注文（決済注文）の不利な指値注文、及び不利な逆指値注文が 1,000 ポイント以内ならば、IF 注文の約定と同時に” トリガー抵触” となり、1,000 ポイントより大きければ「受付エラー」で注文が失効となりますのでご注意ください。

※1 基準価格は原則として、マーケットメイカーが提示する最優良売呼び値と、最優良買呼び値の中間値です。

・売気配値及び買気配値は、必ずしも相場の実勢水準を保証するものではありません。また、注文入力可能値幅による誤入力防止策は、あくまでも注文入力可能値幅を超過した価格での誤入力のみを防止するもので、全ての誤入力を防止できる制度ではありません。従って注文を発注される際は、自己責任の下、発注内容を事前に十分ご確認くださいませよう、お願いいたします。

取引時間

<日経 225 リセット付証拠金取引>

適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間	8:20~8:30	8:30	翌朝 6:00
米国サマータイム期間	月曜 8:00~8:30		翌朝 5:00

※週初の取引日のプレオープン時間は 8:00~8:30 となります。

<NY ダウリセット付証拠金取引>

適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間	8:20~8:30	8:30	翌朝 6:00
米国サマータイム期間	月曜 8:00~8:30		翌朝 5:00

※月曜日の取引のプレオープン時間は 8:00~8:30 となります。

<DAX®リセット付証拠金取引>

適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間及び欧州通常期間	15:50~16:00	16:00	翌朝 6:00
米国サマータイム期間及び欧州通常期間			翌朝 5:00
米国及び欧州サマータイム期間	14:50~15:00	15:00	

<FTSE100 リセット付証拠金取引>

適用期間	プレオープン時間	取引開始時間	取引終了時間
米国通常期間及び欧州通常期間	16:50~17:00	17:00	翌朝 6:00
米国サマータイム期間及び欧州通常期間			翌朝 5:00
米国及び欧州サマータイム期間	15:50~16:00	16:00	

※プレオープン時間帯には約定は発生しません。このため、成行注文は発注できませんのでご注意ください。

※米国サマータイム期間（米国ニューヨーク州サマータイム適用期間）は、3月第2日曜日～11月第1日曜日を指します。

※欧州サマータイム期間は、3月最終日曜日～10月最終日曜日を指します。

※取引時間は臨時に変更される場合があります。

休業日

日経 225 リセット付証拠金取引	土曜日、日曜日、1月1日（1月1日が日曜日の場合は1月2日）
NY ダウリセット付証拠金取引	土曜日、日曜日、同指数を原資産とする先物市場（米国に所在するもの）の休場日、取引最終日とリセット日の間の日（※）
DAX®リセット付証拠金取引	土曜日、日曜日及び取引対象となる株価指数を構成する銘柄が取引
FTSE100 リセット付証拠金取引	される取引所の休業日、取引最終日とリセット日の間の日（※）

（※）取引最終日を迎えた取引に限ります。

制限値幅

日経225リセット付証拠金取引、NYダウリセット付証拠金取引は、原資産の株式市場と同様に、1日の価格の変動幅を上下一定の範囲に制限する制限値幅を設けており、前取引日の清算価格を基準として、その水準に応じた制限値幅の範囲を設定しています。

制限値幅を超える価格による指値注文は可能ですが、制限値幅を超える価格では取引は成立しません。

前取引日の清算価格	制限値幅の範囲
7,500未満	上下1,000
7,500以上10,000未満	上下1,500
10,000以上12,500未満	上下2,000
12,500以上17,500未満	上下3,000
17,500以上22,500未満	上下4,000
22,500以上27,500未満	上下5,000
27,500以上32,500未満	上下6,000
32,500以上37,500未満	上下7,000
37,500以上42,500未満	上下8,000
42,500以上	上下9,000

※上表に示す数値の単位は、日経225リセット付証拠金取引では「円」、NYダウリセット付証拠金取引では「ポイント」となります。

リセット付証拠金取引について

リセット付証拠金取引とは、毎年9月から始まり、翌年の12月に最終日を迎える取引期間が15か月間に設定された取引で、1年に1度、リセット（最終決済）が行われます。

<株価指数商品の主な商品仕様>

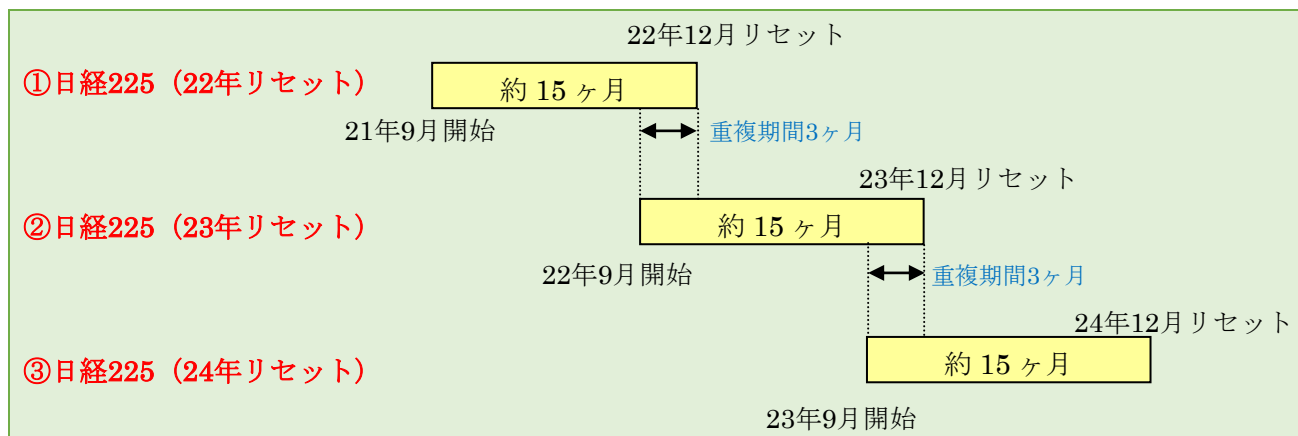
	日経225リセット付 証拠金取引	DAX®リセット付 証拠金取引	FTSE100リセット付 証拠金取引	NYダウリセット付 証拠金取引
取引期間	15ヶ月※1			
取引開始日	9月第2金曜日の翌取引日（原則、月曜日）			
取引最終日	12月第2金曜日の前取引日	12月第3金曜日の前取引日		
リセット日	12月第2金曜日	12月第3金曜日の翌取引日		
決済方法	<ul style="list-style-type: none"> ・反対売買による決済 ・取引最終日まで決済されなかった建玉はリセット日にリセット値で決済 			
リセット値	同じ対象株価指数を原資産とする先物取引（リセットが行われる年の12月限のもの）の最終清算数値の小数点以下を四捨五入した値			
取引単位	株価指数×100円			株価指数×10円※2
証拠金基準額	過去24週の価格変動に基づき算出※3			

※1 9月の取引開始日から12月のリセット日までの約3か月間は、リセット日が異なる同一株価指数の商品が重複して存在します。

※2 NYダウのみ取引単位が異なります。「株価指数×10円」となり、現行商品の10分の1のサイズとなります。

※3 同一株価指数の取引では、リセット日が異なる取引でも同一の証拠金基準額となります。ただし、リセット日が異なる取引間で証拠金は相殺・割引されません。

<リセットのイメージ>



2 口座開設の流れ

◆ オンラインでのお申し込み

(1) オンライン口座開設

当社ホームページよりオンライン口座開設をご利用頂き、お申し込みください。

(2) 本人確認書類 2 点及び個人番号（マイナンバー）確認書類のご提出

有効期限内の**ご本人様確認書類 2 点及び個人番号確認書類**をご提出ください。

本人確認書類はオンラインアップロード・郵送・FAX のいずれかの方法で提出してください。

個人番号確認書類はオンラインアップロード若しくは郵送にて提出してください。

オンラインアップロードは口座開設申込後当社からお客様へ提示するリンク先より、必要事項をご入力の上ご提出ください。

ご利用いただける本人確認書類と個人番号確認書類の提出方法については下記をご参照ください。

① 個人番号カードの両面のコピーをご提出いただく場合

個人番号カードの両面及び本人確認書類 1 点のご提出が必要となります。

(例)

本人確認書類		個人番号確認書類
個人番号カードの表面	+	個人番号カードの裏面
本人確認書類 1 点		

② 本人確認書類と個人番号カード以外の個人番号確認書類をご提出いただく場合

本人確認書類 2 点のご提出が必要となります。

(例)

本人確認書類		個人番号確認書類
本人確認書類 2 点	+	通知カード

③ 本人確認書類と個人番号記載の住民票をご提出いただく場合

住民票以外の本人確認書類 1 点のご提出が必要となります。

(例)

本人確認書類		個人番号確認書類
住民票以外の本人確認書類 1 点	+	個人番号記載の住民票

● 本人確認書類について

- ・運転免許証 ・運転経歴証明書 ・個人番号カード（表面・顔写真側）
- ・パスポート(※1) ・在留カード、特別永住者証明書 ・住民基本台帳カード
- ・各種健康保険証 ・各種年金手帳 ・住民票(※2)の写しなど

● 個人番号確認書類について

- ・個人番号カード（裏面） ・通知カード
- ・個人番号記載の住民票(※2)の写しなど

上記本人確認書類に記載の住所に取引関係文書の転送不要郵便等での送付確認が行えない場合には、口座開設をお受けできません。

なお、他の取引等で既に当社において個人番号の確認が完了しているお客様については、個人番号確認書類のご提出の必要はありません。

※1 パスポートは住所記載面も含めた 2 枚分のコピーが必要となります。尚、2020 年 2 月 4 日以降に申請したパスポートは所持人記入欄がないため、本人確認書類の対象外となります。

※2 住民票はコピー不可、発行 6ヶ月以内のものでお願い致します。

(3) 審査

書類及び口頭による審査（確認）がございます。その結果ご希望に添えないこともございます。ご了承ください。

ご注意

※審査の方法は、提出いただいた書類とお客様に直接電話・電子メール等で確認するものとします。

※審査の結果、お客様のご希望に添えないこともございます。その理由の開示は控えさせていただきます。ご了承ください。

※ご提出いただいた書類はご返却致しません。当社で責任を持って処分させていただきます。

(4) くりっく株 365 用のログイン ID、パスワードの交付

ご自宅に郵送（簡易書留郵便）でお送りします。お客様のお取引をお守りする大切なものです。保管には十分ご注意ください。

(5) ご入金

当社指定の振込口座にご入金ください。当社で入金確認の後、お客様の口座に反映致します。その後、お取引を開始していただくことが出来ます。

ご注意

※当社が指定する金融機関口座は、くりっく 365 口座（為替ライフ）、くりっく株 365 口座（ストックライフ）及び商品先物取引口座でそれぞれ別になっております。

※お振込みされる際は、必ずログイン ID とお取引される方のお名前をご記入ください。

※お振込みされる際の手数料はお客様のご負担となります。（PayPay 銀行のクイック入金をご利用頂き、ご入金いただきました場合の振込手数料は当社負担となります。）

※当社からお客様の指定口座へ振込みする際の手数料は当社で負担致します。

◆ 書類でのお申し込み

（1）ご確認

以下の書類がお手元にあるかご確認ください。

- ・ 株価指数証拠金取引口座設定約諾書（提出用/お客様控え）
- ・ お取引のガイド（本書）
- ・ 取引所株価指数証拠金取引約款
- ・ 取引所株価指数証拠金取引説明書・取引要綱（別紙）
- ・ 取引所株価指数証拠金取引口座開設申込書兼確認書
- ・ お取引に関する説明・確認書類（当社用・お客様控え）
- ・ 返信用封筒
- ・ 市場デリバティブ取引に係るご注意
- ・ マイナンバー申告書

（2）お読みください

上記の書類をよくお読みになり、取引の仕組み、リスク等について十分ご理解ください。

（3）ご記入

記入例をご覧になりながらご記入ください。ご記入は、黒または青のボールペンでお願い致します。重要な書類ですので、すべて楷書で正確にご記入ください。

- ・ 株価指数証拠金取引口座設定約諾書
- ・ 取引所株価指数証拠金取引口座開設申込書兼確認書
- ・ お取引に関する説明・確認書類（当社用・お客様控え）
- ・ マイナンバー申告書

（4）本人確認書類及び個人番号（マイナンバー）確認書類のご提出

本人確認書類及び個人番号（マイナンバー）確認書類の提出方法については、10 ページ（2）「本人確認書類 2 点及び個人番号（マイナンバー）確認書類のご提出」をご確認ください。

ご注意

※お客様が当社社員と直接対面で本人確認書類をご提示していただく場合で、顔写真付の本人確認書類（運転免許証等）をご提示される場合には、本人確認書類の提出は1点のみのご提出で構いません。

(5) ご提出

下記の6点を返信用封筒にてご提出ください。

- ・ 株価指数証拠金取引口座設定約諾書（提出用）
- ・ 取引所株価指数証拠金取引口座開設申込書兼確認書
- ・ お取引に関する説明・確認書類（当社用）
- ・ 本人確認書類2点
- ・ マイナンバー申告書（個人番号確認書類を貼付したもの）

ご記入時のご注意事項

- ・ ご記入の際に書き損じた場合は二条線で消し、訂正印をお願い致します。
- ・ 電子メールアドレス欄は、ご自身専用のものをご記入ください。職場やご家族の共同使用の電子メールアドレスはお控えください。

書類に記入漏れや不備等がありますと、再度ご記入をお願いするなど、お取引開始までにお時間を要してしまいます。ご注意ください。

(6) 以下は11ページの「オンラインでのお申し込み」の(3)～(5)と同様の流れとなります。内容をよくご確認ください。

3 確認事項

口座開設をお申し込みの前に必ずご確認ください。

・以下に1つでも該当しない条件のある方は、当社くりっく株 365 の口座開設が出来ませんのでご了承ください。

(1) 本取引について相当の知識があり、取引の仕組み等を十分に理解していること

(2) 本取引を行うに相応しい余裕資金を保持していると判断できること

(ご自身の資産が **50 万円以上**)

(3) 本取引の口座開設申込時の年齢が満 20 歳以上 74 歳以下であること

口座開設後、80 歳になられた時点で新たな建玉はできません。

(ただし、口座開設申込時に 75 歳以上の方、又は口座開設後 80 歳になられた方においても、当社所定の審査手続きによる承認を受けた場合は取引が可能となります。)

(4) 住所、および連絡先が日本国内にあり、常時連絡が取れること

(5) 日本語（発音、読解、筆記等）で意思の疎通を図るに支障がないこと

(6) 公的機関発行の書類等で本人確認ができ、正確な個人情報の登録ができること

(7) 当社および取引所の諸規則、約款等に同意すること

(8) 日本証券業協会に所属する会員の役職員でないこと

ログイン ID、パスワード

ログイン ID、パスワードは、「お取引用」、「e-profit（情報サイト）用」の 2 組があります。それぞれ以下の方法でお知らせ致します。

なお、当社の為替ライフの口座を開設し、既にお取引や e-profit をご利用いただいておりますお客様につきましては、現在ご使用のログイン ID、パスワードで引き続きご覧いただけます。

お取引用 ご自宅に簡易書留郵便

e-profit 用 口座開設完了から 1 ヶ月以内に 5 万円以上のご入金確認後に
電子メールにてお知らせ

お取引用のパスワードは変更することが可能です。セキュリティの観点から変更されることをお勧めします。半角文字で 8～13 桁の範囲でお願いします。大文字と小文字にご注意ください。

第三者による不正ログイン等を防止するため、パスワードの定期的な変更や他のパスワードからの使い回しを避ける等、パスワードの管理にはくれぐれもお気を付けください。

4 取引コース・手数料金額

各取引コースと手数料金額

当社のお取引は **3種類**のコースがあります。それぞれ取引の方法・手数料金額等が異なっておりますので、下記をご確認頂き、お客様のご要望に沿ったお取引コースをご選択ください。

セルフコース		
お客様ご自身で情報収集を行いお取引の判断をしていただきます。		
手数料金額	ネット取引	代行入力
日経 225・DAX®・FTSE100	150 円 (日計り決済 150 円)	4,400 円 (日計り決済 2,200 円)
NY ダウリセット付証拠金取引	25 円 (日計り決済 25 円)	440 円 (日計り決済 220 円)
サポートコース		
当社スタッフに相場観、経済指標の発表予定、今後の展望等をご相談いただきながらお取引をすることができます。		
手数料金額	ネット取引	代行入力
日経 225・DAX®・FTSE100	2,200 円 (日計り決済 1,100 円)	4,400 円 (日計り決済 2,200 円)
NY ダウリセット付証拠金取引	220 円 (日計り決済 110 円)	440 円 (日計り決済 220 円)
スタンダードコース		
当社スタッフに相場観、経済指標の発表予定、今後の展望等をご相談いただきながら、お客様の指示した注文を当社スタッフが代行して入力するお取引です。		
手数料金額	ネット取引・代行入力	
日経 225・DAX®・FTSE100	4,400 円 (日計り決済 2,200 円)	
NY ダウリセット付証拠金取引	440 円 (日計り決済 220 円)	

※手数料金額は1枚当たりの片道手数料(税込み)となります。

※セルフコースネット取引以外での日計り(デイトレード)取引の場合は、決済手数料が半額となります。また、建玉整理には手数料はかかりません。

※上記手数料金額の他に、キャンペーン開催等により割引等を行うことがあります。詳しくは当社ホームページをご確認ください。

取引コースは取引開始後においても変更可能です。但し、別途書類による届出が必要となりますので、ご希望の際には下記までお問い合わせください。

管理部 0120-731-198 受付時間 9:00 ~ 17:30 (平日)

※サポートコース・スタンダードコースは情報提供または取引アドバイスのみを目的としたもので、利益を保証するものではありません。これによる取引またはその他の結果において、当社が一切の責任を負うものではありません。お取引の判断はあくまでもお客様のご判断で行なっていただきますようよろしくお願いいたします。

5 お取引環境

以下の動作環境をご確認下さい。

インターネットカフェ、お勤め先などの共有のパソコンはセキュリティ上お控えください。

◆パソコン◆※推奨環境

必要な ソフトウェア	使用可能な OS ブラウザ	Windows 8.1〔RT は除く〕 / 10（日本語版） Internet Explorer 11 ※Macintosh(不可)
	その他	Oracle Java JRE1.7.6 以上、 Acrobat Reader 7.0 以上

※OS が Windows10 の場合、PC に Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

◆スマートフォン・タブレット◆

iPhone,iPod touch,iPad	iOS9.0 以上
Android 端末	Android4.0 以上

※お使いのスマートフォン（またはパソコン）が上記に対応している機器でも、一部正常にご利用になれない場合があります。

※迷惑メール対策として、お使いのスマートフォン端末でメール指定受信、ドメイン指定受信を設定されている場合は、弊社からのメールを受信できるよう、あらかじめ設定する必要があります。なお、ドメイン指定受信機能を利用されている場合は、各携帯会社の設定方法を確認いただき設定してください。

※データ量の大きい通信を行う場合は通信料が高額となりますのでパケット通信料割引（定額）サービス等へのご加入をご検討ください。

6 入力方法

お取引する際、e-profit をご覧になる際は、それぞれログインIDとパスワードの入力が必要です。全て半角文字です。大文字と小文字にご注意ください。

◆ 紛らわしい文字 ◆
l (小文字のエル)、I (大文字のアイ) 1 (イチ)
o (小文字のオー)、O (大文字のオー)、0 (ゼロ)
q (小文字のキュー)、9 (キュウ)

上記の文字の入力の際は特にご注意ください。

- ・お取引の際に連続して3回誤ったものを入力されますと不正取引防止のためロックがかかる仕組みになっております。誤入力の累積回数は、パソコン、スマートフォンの合計になります。

例 パソコンで2回誤った後、スマートフォンで1回誤入力しますとロックがかかります。

- ・ロック解除の依頼は、管理部（以下参照）までご連絡ください。ロックを解除する際には、ご本人確認をさせていただきます。

e-profit の情報をご覧になる際、このような制限はございません。

◆ お取引用のログインID、パスワードをお忘れのとき

- ・管理部までご連絡ください。
- ・ご本人確認後に不正取引防止のためにお取引口座にロックをかけます。
- ・お取引用のログインID、パスワードは、セキュリティの観点から口頭ではお伝えしていません。郵便にてお知らせ致します。なお、新しいものがお手元に届くまでは不正取引防止のためお取引できません。ご了承ください。

お取引口座にロックがかかっている状態でも、証拠金不足の発生、ロスカットの執行は通常通り行われますのでご注意ください。

◆ e-profit 用のログインID、パスワードをお忘れのとき

- ・管理部にご連絡ください。
- ご本人確認後に電子メール等にてお知らせ致します。

管理部（本社）	0120-346-492
管理部（東京）	0120-731-198
受付時間	9:00 ~ 17:30（平日）

7 入出金・資金振替

お取引用ログインID、パスワードをお送りする際に当社指定のお振込口座をお伝えします。(クイック入金をご利用される場合は、ログインID、パスワードの到着後、お取引画面にログインしていただき、お取引画面よりご利用頂けます。)

ご入金

- ・ご入金は**日本円のみ**となります。**外国通貨、有価証券等は受け付けておりません。**
- ・お客様からお預かりしたご資金は取引所に全額預託されます。万が一、当社が破綻してもご資金は法的な保護を受けられます。ただし、相場等の状況によってはご資金に変動が生じます。
- ・お振込みされる際は、**ログインIDとお取引される方のお名前**を必ずご記入ください。なお、ご記入がありませんと入金処理ができないことがあります。
- ・当社で入金確認後、お客様の口座に反映致します。お取引画面で確認できましたらお取引スタートとなります。
- ・お振込みされる際の手数料はお客様のご負担となります。
- ・お客様からお振込み頂いたご入金の、当社における当日の最終確認時間は**15時30分**となっております。それ以降の入金につきましては、翌営業日の入金扱いとなりますのでご了承ください(クイック入金を除く)。
- ・投資可能額は、お客様ご自身が管理される投資の限度額です。限度額を超過した場合、ご連絡差し上げることがあります。

※当社指定のお振込口座へのご入金は、確認に時間を要す場合があります。

※クイック入金をご利用される場合は、「クイック入金依頼入力」画面のご注意を必ずご確認ください。

**投資可能額を超えるお取引はご遠慮ください。
お取引される方以外の名義によるお振込みはお受けできません。**

ご出金

- ・ご出金についても**日本円のみ**となります。**外国通貨の受渡しは行っておりません。**
- ・ご出金額は、当社が出金依頼を受付けた日の翌営業日に、お客様指定の金融機関にお振込みいたします。
- ・お取引画面上で出金の指示をされる際は、出金可能額にご注意ください。また、**出金指示は一取引日につき一回まで**となっております。金額を変更される際は、直前の出金指示を取り消し、再度ご希望額をご入力ください。
- ・出金指示後に値洗いが悪化した結果、出金額が制限されることがあります。そのため、出金後の残高をキリのよい数字(例…200万円、70万円など)に合わせることは難しくなります。
- ・お客様受取りの金利相当額・配当相当額は、ポジションを決済しなければ出金できません。

◆ 出金の例 ◆

30 万円の出金指示を出された場合でも出金可能額が 28 万円になっていた時は、28 万円が出金されます。出金指示の金額を上回らない範囲で最大額が出金されます。

資金振替

- ・ 為替ライフとストックライフの両方の取引口座を開設されているお客様は、金融機関を介することなく、両口座間での資金振替を行うことができます。
- ・ 取引画面の「振替出金依頼・取消」項目より、ストックライフの画面からは「くりっく株 365」⇒「くりっく 365」、為替ライフの画面からは「くりっく 365」⇒「くりっく株 365」への資金振替（振替出金）が行えます。
- ・ 資金振替が可能な金額は、振替の依頼元となる口座の出金可能額以下の金額となります。
- ・ 資金振替の金額は一日の取引終了後に口座に反映されます。そのため資金振替の入力完了時点では、依頼元の口座は「出金依頼」の状態となり、振替先の口座の証拠金預託額には振替金額は未反映の状態となります。
- ・ 振替指示は一取引日につき一回までとなっております。金額を変更される際は、直前の振替指示を取り消し、再度ご希望額をご入力ください。
- ・ 出金指示後に値洗いが悪化した結果、出金額が制限されることがあります。出金可能額が出金指示額より少なくなった場合には、以下の順に優先して出金の処理を行います。

未収・未払手数料 > 資金振替（振替出金） > 通常出金

8 注文方法

ストックライフには様々な注文方法があります。

成行注文

価格を指定しないで発注する注文方法で発注次第成立します。

指値注文（正指値注文）

売買価格を指定して発注する注文方法です。買の場合は指値以下で、売の場合は指値以上で成立します。

逆指値注文（トリガー注文）

注文時の価格を基準として、指定した価格より高くなったら買、指定した価格よりも安くなったら売が成立します。

時間指定成行注文

注文時の時間を基準として、指定した時間となったら、成行注文が発注されます。

時間指定指値注文

注文時の時間を基準として、指定した時間までは指値注文として発注し、指値に達しないまま指定した時間となったら、成行注文が発注されます。

時間指定逆指値注文

注文時の時間を基準として、指定した時間までは逆指値注文として発注し、指値に達しないまま指定した時間となったら、成行注文が発注されます。

ストリーミング注文

売買の値段が常時更新表示されて、売注文、買注文のいずれかをクリックすることで、表示された値段で売買を成立することができます。

OCO 注文

指値注文と逆指値注文を同時に出し、どちらか一方が成立した場合、もう一方の注文は自動的に取消されます。

If Done 注文

If 注文（指値又は逆指値）とその If 注文が成立したとき初めて有効となる Done 注文（指値又は逆指値）を2つあわせて注文を発注する方法です。

If Done OCO 注文

If Done と OCO 注文を組合わせた注文方法で、If 注文が成立したときに有効となる Done 注文を OCO 注文の形で発注します。

◆決済注文について

ストックライフでは決済方法について「オートネットイング」と「指定決済」から選択することができます。

オートネットイング

お客様が建玉をお持ちの状態では反対売買を行った場合、転売または買戻しに係る取引の数量をその有する売建玉又は買建玉について先に成立した建玉から順番に減じる方法をいいます。お客様の建玉が無くなった以降は新規の注文となります。両建（同一の株価指数の売建玉と買建玉を同時に保有すること）をすることはできません。

例) 「日経 225 : 買 5 枚」 保有のとき 「日経 225 : 売 10 枚」 を注文
 → 「日経 225 : 買 5 枚」 を決済 + 「日経 225 : 売 5 枚」 新規

指定決済

お客様が建玉をお持ちの状態では反対売買を行った場合、転売または買戻しの申告を行って建玉を決済していただく方法で、転売または買戻しの申告時に、決済する建玉をお客様ご自身が指定します。両建をすることが可能です。但し、両建時の評価損益は買ポジション・売ポジションに対するそれぞれの売気配値・買気配値で計算されるため、急変動時に売り買いそれぞれの気配値の差が拡大（スプレッドの拡大）した場合、ロスカットとなる場合がございます。

◆ 決済指定の例 ◆

指定決済注文を行うには、「ポジション一覧」画面から注文入力を行う必要があります。ポジション一覧画面は左上のメニューの「情報」にあります

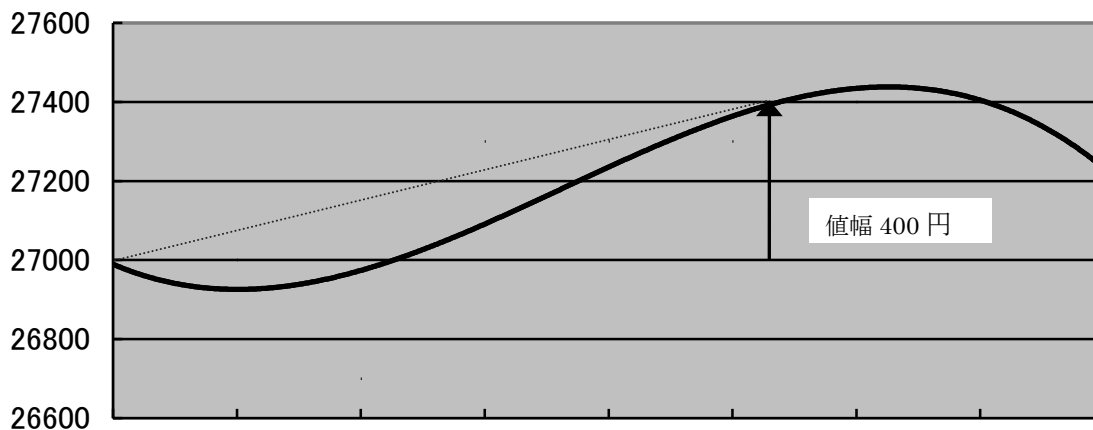
ポジション番号	商品	売買	成立数量	残数量	決済可能数量	成立価格	評価価格	成立日時	評価損益	未実現金利相当額	未実現配当相当額	ポジション損益
<input checked="" type="checkbox"/>	日経225	買	1	1	1	21,466	22,182	18/11/21 13:28:57	71,600	-3	3,000	74,597
<input type="checkbox"/>	日経225	売	1	1	1	21,892	22,226	18/11/15 18:36:39	-33,400	7	-7,000	-40,393
<input checked="" type="checkbox"/>	日経225	買	1	1	1	21,918	22,182	18/11/15 18:36:32	26,400	-7	7,000	33,393

Aの項目で決済したい建玉を選択し、B「決済注文」ボタンをクリックすると選択したポジション（建玉）を決済相手とする注文画面が表示されます。あとはそれぞれの注文入力に沿って発注を行ってください。

建玉整理

「指定決済」方式で両建状態の建玉を同時に決済する時に利用できる注文方法です。市場に出さずに注文を成立させるため、売建玉と買建玉を同じ価格で決済することができ、またこの取引における決済手数料は発生しません。なお、両建となっている数量のみ、この決済注文がご利用できます。

9 取引損益について



(例1) 新規買い → 価格上昇 → 転売

日経225を27,000円で10枚買い、20日後に27,400円ですべて売り決済した場合
損益の計算方法は以下の通りとなります。

※ 手数料額が1枚当たり往復で8,800円、建玉保管期間中（20日間）の金利相当額が1枚あたり4円、配当相当額は配当落ちが2回あり、1回目1枚あたり1,000円、2回目1枚あたり500円と仮定します。

★売買損益

(売価格－買価格) × 枚数 × 100 (取引単位) で求めます。

$$(27,400 - 27,000) \times 10 \times 100 = 400,000 \text{円}$$

★金利相当額

金利相当額 (買いはマイナス、売りはプラス) × 枚数 × 付与日数 で求めます。

$$-4 \times 10 \times 20 = -800 \text{円}$$

★配当相当額

建玉保有期間内に付与された金額 (買いはプラス、売りはマイナス) × 枚数 で求めます。

$$1,000 \times 10 + 500 \times 10 = 15,000 \text{円}$$

★手数料額

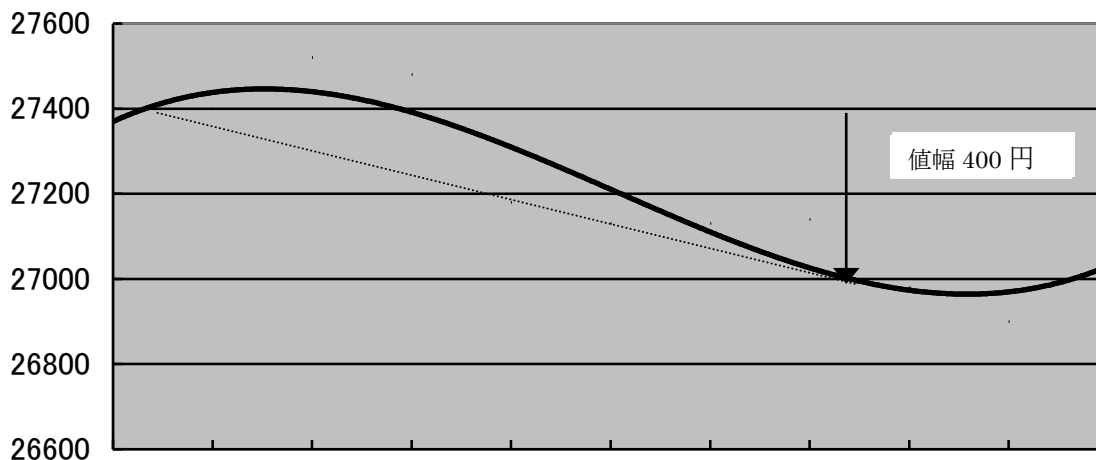
往復の手数料額 × 枚数 で求めます。

$$8,800 \times 10 = 88,000 \text{円}$$

★取引損益 売買損益 + 金利相当額 + 配当相当額 - 手数料額 で求めます。

$$400,000 + (-800) + 15,000 - 88,000 = 326,200 \text{円}$$

取引損益の合計額は 326,200円の利益となります。



(例2) 新規買い→ 価格下落 → 転売

日経225を27,400円で10枚買い、20日後に27,000円ですべて売り決済した場合

損益の計算方法は以下の通りとなります。

※ 手数料額が1枚当たり往復で8,800円、建玉保管期間中（20日間）の金利相当額が1枚あたり4円、配当相当額は配当落ちが2回あり、1回目1枚あたり1,000円、2回目1枚あたり500円と仮定します。

★売買損益

(売価格－買価格) × 枚数 × 100 (取引単位) で求めます。

$$(27,000 - 27,400) \times 10 \times 100 = -400,000 \text{円}$$

★金利相当額

金利相当額 (買いはマイナス、売りはプラス) × 枚数 × 付与日数 で求めます。

$$-4 \times 10 \times 20 = -800 \text{円}$$

★配当相当額

建玉保有期間内に付与された金額 (買いはプラス、売りはマイナス) × 枚数 で求めます。

$$1,000 \times 10 + 500 \times 10 = 15,000 \text{円}$$

★手数料額

往復の手数料額 × 枚数 で求めます。

$$8,800 \times 10 = 88,000 \text{円}$$

★取引損益 売買損益 + 金利相当額 + 配当相当額 - 手数料額 で求めます。

$$-400,000 + (-800) + 15,000 - 88,000 = -473,800 \text{円}$$

取引損益の合計額は 473,800円の損失となります。

配当相当額

くりっく株365では、保有している買建玉の株価指数の構成銘柄に配当金が出た場合には、株価指数を基にした配当相当額を受取ることが出来ます。ただし、売建玉を保有している場合には、逆に配当相当額を支払うことになります。

配当相当額は、権利付最終日と同じ取引日の終了時に買建玉を保有していれば、翌取引日に配当相当額が建玉の評価額に加算されます（売建玉を保有している場合は、同額が減算されます）。

※DAX®指数では、配当込みで指数算出をしているため配当相当額は発生しません。

※配当相当額以外の株主優待券等の株主権は付与されません。

※配当相当額は、予想配当に基づき東京金融取引所が算出します。

金利相当額

くりっく株365では、配当相当額のお支払いのほかに、金利相当額のお支払いも発生します。買い手は株価指数を構成する銘柄を保有することに伴う資金調達コスト相当額を支払い、売り手は株価指数を構成する銘柄を売却することに伴う資金運用益相当額を受け取ります。そのため買建玉を保有している場合には金利相当額のお支払いが必要となり、売建玉を保有している場合には金利相当額を受取ることが出来ます。

金利相当額の算出方法

$$\frac{\text{清算価格} \times \text{取引単位 (100または10円)} (\text{※1}) \times \text{円金利} (\text{※2}) \times \text{日数}}{365 (\text{日})}$$

(※1) NYダウリセット付証拠金取引のみ10円で、その他は100円となります。

(※2) 日経225

日本銀行が公表する「無担保コール翌日物金利」速報（平均）

NYダウ・DAX®・FTSE100

各々の対象株価指数の先物市場価格から取引所が算出する金利

金利と配当の関係

買建玉を保有している場合は、「金利相当額を支払い、配当相当額を受取る」ことが出来、売建玉を保有している場合は、「金利相当額を受取り、配当相当額を支払う」ことになります。

	売建玉	買建玉
配当相当額	支払い	受け取り
金利相当額	受け取り	支払い

10 証拠金

取引証拠金

当社の定める取引所株価指数証拠金取引に係る発注証拠金額は、原則として東京金融取引所が定める株価指数証拠金基準額に準じます。（東京金融取引所が定める株価指数証拠金基準額は、株価指数の価格変動率を基に一週間ごとに見直されます。詳しくは東京金融取引所ホームページをご覧ください。）

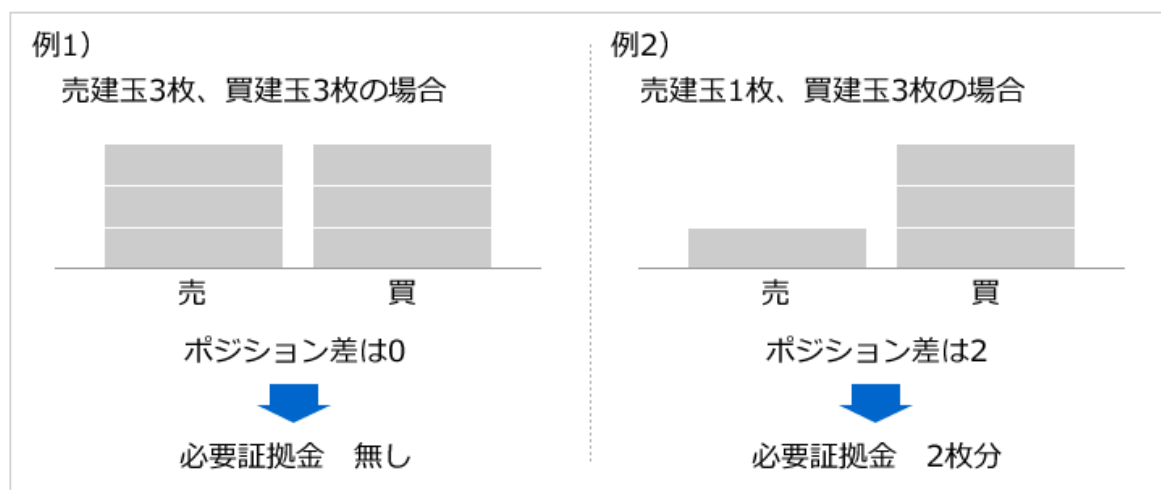
※当社では、急激な価格変動等によりお客様のリスクが膨らむものと判断した場合には、証拠金基準額に加えて任意の証拠金を追加で設定することがあります。その際には、お客様には都度メール若しくは当社ホームページにてお知らせいたします。

必要証拠金

ストックライフの必要証拠金は「ネット方式」により算出されます。

- ・ ネット方式の必要証拠金計算方法

$$\text{必要証拠金} = \text{発注証拠金額} \times \text{同一商品の 売建玉と買建玉の数量差}$$



両建時の発注証拠金

ストックライフでは、両建の状態で決済注文を発注する際にも発注証拠金が必要となる場合があります。

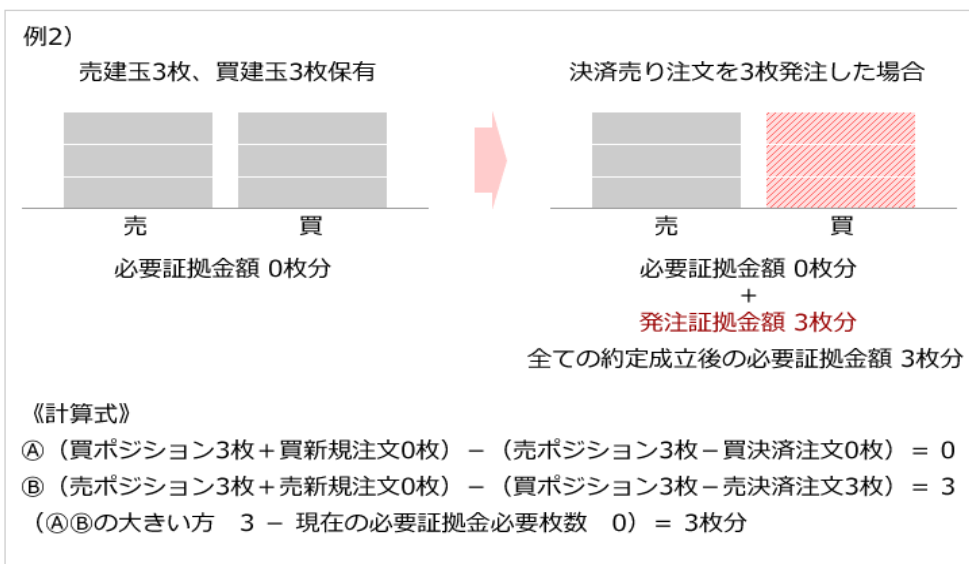
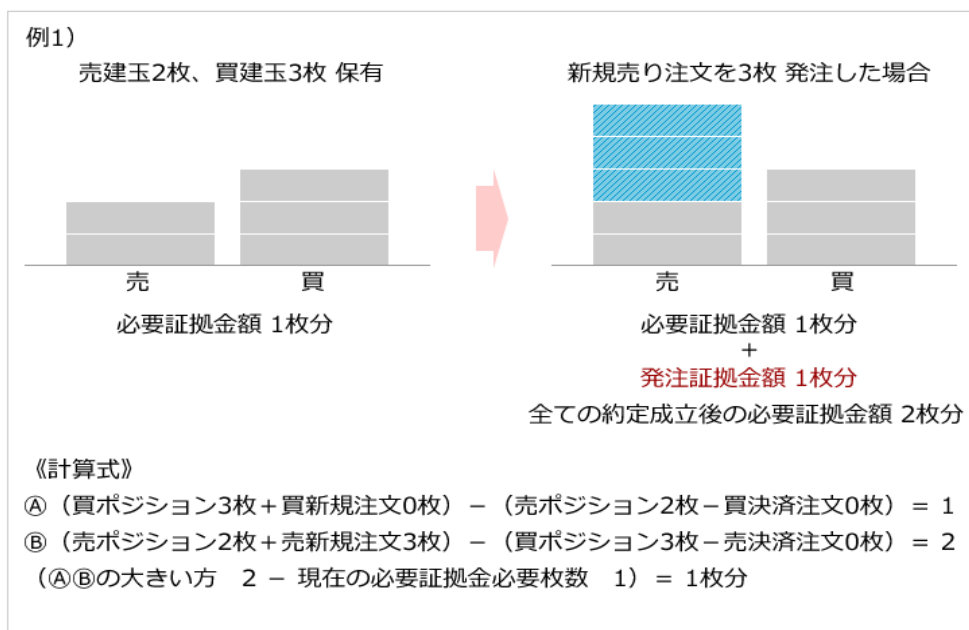
- ・ 発注証拠金・・・注文が約定する上で最大の必要証拠金になる場合を仮定し、その最大必要証拠金から現在の必要証拠金額を差し引いた金額をいう。
- ・ 発注証拠金の計算式

$$A \cdots (\text{買ポジション枚数} + \text{買新規注文枚数}) - (\text{売ポジション枚数} - \text{買決済注文枚数})$$

$$B \cdots (\text{売ポジション枚数} + \text{売新規注文枚数}) - (\text{買ポジション枚数} - \text{売決済注文枚数})$$

$$(\text{A or B の大きい方} - \text{現在の必要証拠金必要枚数}) \times \text{証拠金基準額}$$

その為、両建状態から決済注文を発注して、その決済により必要証拠金額が増加するような場合は、必要証拠金額の増加分以上の発注可能額がなければ決済注文を発注できません。



両建について

両建とは、同一株価指数の売建玉と買建玉を同時に保有することをいいます。売りと買いの建玉を同枚数保有した場合、その後の価格変動に伴う評価損益の増減は売りと買いで相殺されますので、評価損益が大きく変動しない状態になります。

但し、**両建は保有する建玉が増加することからお客様の手数料負担も増加します**ので、その特性をよく理解したうえで過度な両建取引には十分ご注意ください。

※発注証拠金額が不足するような場合でも「建玉整理」を使用することにより、両建している同枚数の売建玉と買建玉を決済することができます。**建玉整理による決済注文には手数料が発生しません。**

※必要証拠金額及び発注証拠金額の計算方法は、当社くりっく365取引「為替ライフ」とは異なる計算方法となります。内容をよくご確認ください。

11 証拠金不足

証拠金不足

一日の取引終了後に、お客様のポジション状態を見直します。その際、下記の条件に抵触すると証拠金不足の状態となります。ロスカットと違い**1日1回のチェック**です。

- ① 有効証拠金額がポジションを維持するための証拠金（必要証拠金額）を下回った場合
- ② ①には抵触していないが未収手数料が発生した場合

証拠金（必要証拠金額）の変更により証拠金不足の状態になることもあります。

その際は、お取引画面の**右上に「追証中」と表示**されます。また、登録いただいているメールアドレス宛に電子メールにて通知致します。

発注証拠金額が不足している場合や証拠金不足になった場合は取引開始時に新規建玉注文が取り消されます。

証拠金不足のため、取引開始後、発注中の新規建玉注文につきましては取り消されますが、注文が取り消された結果、証拠金が充足された状態になりましても証拠金不足の状態は解消されませんのでご注意ください。証拠金不足の状態では新規建玉注文の発注及び発注証拠金額が発生する決済注文は出来なくなります。

ご 注 意

有効比率が日中に 100%以上に回復しても証拠金不足は解消されませんのでご注意ください。

◆ 解消方法 ◆

- ・証拠金不足になった場合、ポジションを決済するか継続するかを選択していただく必要があります。解消方法は次の5通りです。
 - ①お客様が銀行の窓口若しくはATMを利用し、現在証拠金不足請求額以上の入金をした場合で、当社の銀行口座で15時30分までに着金を確認出来た場合。（一部入金不可）
 - ②お客様がクイック入金を利用し、現在証拠金不足請求額以上の入金をした場合で、当社の銀行口座に17時04分までにお客様の取引口座に証拠金預託額として反映された場合。（一部入金不可）
 - ③お客様自らが全てのポジション決済した場合。
 - ④翌日の日次処理で未収手数料が解消された場合。
- ・お客様が決済とご入金のいずれも選択せず、**17時05分の時点で解消の条件が満たされていない場合には、17時05分以降任意の時間にすべてのポジションを反対売買により強制決済致します。**なお、決済されますとその旨の電子メールが送信されます。

- ◆入金確認の期日については、当日が土曜日の場合は、月曜日の 15 時 30 分（クイック入金の場合は 17 時 04 分）、月曜日が銀行休業日のときは翌日の同時間帯となります。祝祭日で銀行が休業のときは、直近の銀行営業日になります。ただし、**株価指数相場が変動し、有効比率が 100% を下回るとロスカットが執行されます。**
- ◆**ポジションの一部決済、一部のご入金では解消できません。**
- ◆**一度証拠金不足の状態になり、その後株価指数場が思惑通りに動き、ポジションの内容が回復しても、証拠金不足は解消されません。**
- ◆祝祭日の前営業日に証拠金不足が確定しますと、翌営業日にすべてのポジションを決済するか証拠金不足額以上の入金をし、継続するかを選択していただく必要があります。

例) 金曜日取引終了の時点で、証拠金不足発生

↓

月曜日（祝祭日）

↓

火曜日（平日）

↓

火曜日の 15 時 30 分（クイック入金の場合は 17 時 04 分）までに不足額以上の入金をするか 17 時 05 分までに全てのポジションを決済するかを選択（祝祭日においても **ロスカット** は執行されます。）

※金曜日の取引終了時及び月曜日の取引終了時の両方で証拠金不足が確定した場合は、いずれか大きい金額、もしくは同額のご入金が必要となります。

12 アラート・ロスカット

くりっく株 365 の株価指数はほぼ 24 時間動いていますので、リスク管理が非常に大切になります。本取引では、株価指数の変動等により多額の損失を未然に防ぐものとして、有効比率を用いたアラート、ロスカットの設定があります。

あくまで一手段です。お取引する際のリスク管理はご自身で行ってください。

アラート、ロスカット

アラートとロスカットは必要証拠金額を基準とした有効比率を用いて判断します。

$$\text{有効比率} = \text{有効証拠金額} \div \text{必要証拠金額} \times 100$$

アラートとロスカットのチェックは、通常 1～5 秒程度の間隔で、付合せ開始時刻から付合せ終了時刻まで行われます。

◆ アラート ◆

アラートは有効証拠金の低下に関する注意喚起のことです。**アラートの初期設定は有効比率 150%**です。(設定値はお取引開始後にお客様ご自身が任意でアラートの数値を変更できます。)

アラート・ロスカットチェック時に有効比率が**お客様のご指定したアラート基準 (初期設定の場合は 150%)**以下となると電子メールにてお知らせします。これをアラートといいます。

※アラートメールは、アラートメールの通知の設定をした登録メールアドレスに送信されます。

取引は継続されますが、有効比率がさらに低下した場合、ロスカットが執行されるおそれがあります。相場の動向に十分ご注意いただくとともに、以後の対応策の検討をしておくことが肝要です。

◆ ロスカット ◆

アラート・ロスカットチェック時に有効比率が **100%**を下回ると、保有するポジションのうち、付合せ時間内の商品のすべてのポジションをお客様に通知することなく反対売買により決済します。これをロスカットといいます。

ロスカットにより付合せ時間内の商品の全注文が取消され、付合せ時間内の商品の全ポジションが決済された場合に、ロスカット状態は解除されます。付合せ時間外の商品に関しては、その商品の付合せ開始後に再度ロスカット判定が実施されます。ロスカットのお知らせは電子メールで行います。なお、**約定値段は表示されません。**お取引画面よりご確認ください。相場の急な変動やシステムメンテナンス等の取引中断時の相場変動により、100%を大幅に下回って約定したり、預託した証拠金を上回る損失が発生する可能性があります。

例) 日経 225 及び DAX®のポジションを保有中、DAX®の付合せ時間外にロスカットに抵触した場合

日経 225 の全注文取消し及び日経 225 の全ポジション決済の実施



ロスカット状態の解除



①DAX®の付合せ開始までの間に他商品のポジションを保有した場合

保有時点からロスカット判定開始

②DAX®の付合せ開始までの間に他商品のポジションを保有しなかった場合

DAX®の付合せ開始からロスカット判定開始

<ロスカット判定に関する注意事項>

付合せ開始時刻が異なる商品のポジションを保有する場合、付合せ開始時刻が先に始まる商品についてのロスカット判定は、付合せ開始以降のそのポジションに対する気配値で判定しますが、付合せ開始時刻が後から始まる商品のロスカット判定については、付合せ開始前（プレオープン時間帯）からの気配値で判定する為、価格が大きく変動する場合があります。また、気配値がない場合には前営業日の清算価格で判定されますのでご注意ください。

付合せ開始が同時刻のポジションを保有する場合は、付合せ開始以降にそのポジションの決済に必要な気配値でロスカット判定をします。

ご 注 意

- ◆ロスカット水準は、ロスカット取引の手続きを開始する水準であり、必ずその水準で証拠金が保全されることを約するものではありません。
- ◆当社の責に帰することが出来ない事由によりロスカット取引が行われなかった場合は、免責とさせていただきます。
- ◆銀行の休業日等に当たりますとご入金が出来なくなることも考えられます。ご入金できない状態であってもロスカットは執行されます。またお客様が新たに証拠金を当社に差し入れた場合でも、取引口座への金額の反映が間に合わずロスカットが執行されることがあります。
- ◆弊社において、不足分入金確認以前でも相場変動によりロスカットが執行されます。
- ◆週末や祝祭日前後は株価指数相場が大きく動くことがありますので、予め余裕をもった資金状況にすることを勧めいたします。
- ◆お取引口座にロックがかかっている状態でもロスカットは執行されます。
- ◆ロスカット水準は、当社の判断により変更する場合がございます。

※ロスカット判定に係る抵触条件は、当社くりっく365取引「為替ライフ」とは異なる条件でロスカット判定がなされます。内容をよくご確認ください。

13 変更、紛失

お取引される過程で、お名前、ご住所、金融機関等が変更になったときや、お取引コースを変更される場合には必ず当社にお知らせください。

- ・当社ホームページの「各種書類のダウンロード」より「登録事項変更通知書」や「取引コース変更届」などをプリントアウトしていただき、該当箇所をご記入のうえ下記までお送りください。書類をプリントアウトできない方は下記までご連絡ください。
- ・お名前、ご住所に変更がある方は、変更後の情報が確認できる**本人確認書類**を必ず添付してください。**ご印鑑**も忘れずにご捺印ください。
- ・当社へお届けの金融機関が統合される場合もあります。**特に支店の統廃合についてはお気を付けてください。**お届けいただきませんとお振込みにお時間を要してしまいます。
- ・メールアドレスは、お取引画面上にて変更・登録・削除が可能となっております。当社へのご連絡は必要ございません。

パソコン用のメールアドレスは削除されませんようお願いいたします。

管理部（本社） 0120-346-492

管理部（東京） 0120-731-198

受付時間 9：00 ～ 17：30（平日）

（郵送先）

〒103-0013

東京都中央区日本橋人形町 1-1-1

岡安商事株式会社 管理部宛

14 税金について

取引所株価指数証拠金取引に関する税金は以下の通りです。

課税関係は現行の税制が改正された場合、変更されることがあります。

詳細は国税庁のホームページ等をご覧ください。税理士等にご相談ください。

(1) 申告分離課税

税率は、所得税が 15%、復興特別所得税が所得税額×2.1%※、地方税が 5%となります。

※ 復興特別所得税は、2013 年から 2037 年まで (25 年間) の各年分の所得税の額に 2.1% を乗じた金額 (利益に対しては、0.315%) が、追加的に課税されるものです。

(2) 損益通算

取引所株価指数証拠金取引で生じた「利益」、「損失」は、取引所為替証拠金取引やほかの取引所での証券先物、商品先物との損益通算が可能です。

(3) 損失の繰越

取引所株価指数証拠金取引で生じた「損失」の金額のうち、その年に控除しきれない金額については確定申告により、翌年以降 3 年間に亘り、取引所株価指数証拠金取引や取引所為替証拠金取引、他の先物取引で生じた「利益」から繰越控除できます。

お取引や個人情報についてのお問い合わせは、
原則としてお客様ご本人様に限らせていただきます。

15 情報の見方

お取引に役立てていただける価値のある情報をお客様へ提供しております。いずれもお客様のみが閲覧可能な情報です。

尚、お取引画面の中にも情報を見るメニューがあります。

- ・情報をご覧いただくためのログイン ID とパスワードは、口座開設完了から 1 ヶ月以内に 5 万円以上のご入金確認後、電子メールにて通知致します。お取引用のログイン ID とパスワードではご覧いただけませんのでご注意ください。
- ・なお、e-profit をご覧いただくには、ホームページ上の e-profit よりプログラムをダウンロード後、インストールしていただく必要があります。インストール後は、e-profit の情報画面をご覧いただけます。
- ・携帯電話でも e-profit をご覧いただけます。ただし、一部ご利用になれない機能がございます。
- ・ログイン ID、パスワードともに変更できません。

お取引の最終的な判断は、お客様ご自身でお願い致します。

マーケティング部 0120-523-321

受付時間 8:30 ~ 17:30 (土・日・祝祭日・年末年始を除く)

16 用語解説

証拠金を中心にご説明します。このほかの用語については、取引所株価指数証拠金取引説明書をご覧ください。

用語	解説
証拠金預託額	預託されている証拠金の総額のこと。
有効証拠金額	証拠金預託額から、評価損益、金利相当額、配当相当額、決済損益予定額、未払手数料、未収手数料を加減算した額のこと。
発注可能額	有効証拠金額から、必要証拠金額、発注証拠金額、出金依頼額を差し引いた額のこと。
出金可能額	証拠金預託額から出金可能な金額。発注可能額または、証拠金預託額から出金依頼額、未収、未払手数料を差し引いた額の少ない金額のこと。
有効比率	有効証拠金額を、必要証拠金額で除した比率のこと。
必要証拠金額	取引所株価指数証拠金取引に係る債務の履行を確保することを目的とし、取引所に預託する証拠金額のこと。
証拠金基準額	ポジションの維持に必要な、取引所が設定する証拠金のこと。
発注証拠金	発注する際に必要な証拠金額のこと。
評価損益	保有するポジションに対する、現在のレートの気配値との差で算出される額のこと。
未実現 金利相当額	保有するポジションに対する、金利相当額の累積額のこと。
未実現 配当相当額	保有するポジションに対する、配当相当額の累積額のこと。
売買差損益予定額	反対売買がなされ、確定した損益のうち決済日を迎えていないもの。ポジションを決済すると、原則として2営業日後に証拠金預託額に反映します。
未払手数料	前日以前に未払いとなった手数料、および本取引日において約定がついて支払いが猶予されている手数料額のこと。
手数料未収金	預託されている証拠金の不足により、直前取引日の取引したポジションの手数料が徴収できない金額をいいます。

17 株価指数ライセンスのディスクレマー

■ 日経平均株価（日経 225）

「日経平均株価」は株式会社日本経済新聞社（以下「日本経済新聞社」といいます。）によって独自に開発された手法によって算出された著作物であり、日本経済新聞社は「日経平均株価」自体及び「日経平均株価」を算出する手法に対して、著作権、知的財産権、その他一切の権利を有しています。「日経平均株価」を対象とする株価指数証拠金取引（以下「本件証拠金取引」といいます。）に関するすべての事業、取引規制および実施は、専ら株式会社東京金融取引所（以下「金融取」といいます。）およびその参加者の責任であり、それらについて日本経済新聞社は一切の義務ないし責任を負うものではありません。本件証拠金取引市場を運営するに当たり本件証拠金取引に必要となる「日経平均株価」採用銘柄の配当落ち分は、金融取の責任の下、算出及び公表しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」の採用銘柄、算出方法、その他「日経平均株価」の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負うものではありません。

■ ダウ・ジョーンズ工業株価平均（NY ダウ）

Dow Jones Industrial AverageTM（ダウ・ジョーンズ工業株価平均）は、S&P Dow Jones Indices LLC（以下「SPDJI」）が算出する指数であり、SPDJI がライセンスに係る権利を保有しています。「DJIA®」、「The Dow®」、「Dow Jones®」及び「Dow Jones Industrial Average」（ダウ・ジョーンズ工業株価平均）のサービス・マークは、Dow Jones Trademark Holdings, LLC（以下「DJTH」）から SPDJI にライセンス供与されており、株式会社東京金融取引所（以下「金融取」）による一定の目的のために、SPDJI から金融取へ使用に関するサブライセンスが付与されています。金融取に上場されるダウ・ジョーンズ工業株価平均を原資産とする NY ダウ証拠金取引及び NY ダウリセット付証拠金取引は、SPDJI、DJTH 及びそれらの関連会社により後援、承認、販売又は宣伝されるものではなく、これらのいずれもかかる商品への投資の妥当性に関していかなる保証・表明もしていません。

■ DAX®

DAX®はコンティゴ インデックス GmbH 及びドイツ取引所グループ（以下「コンティゴ」）の登録商標です。DAX®リセット付証拠金取引は、コンティゴにより保証、推奨、販売等いかなる形においてもサポートされているものではありません。コンティゴは、DAX®リセット付証拠金取引でのインデックス利用に伴う結果及びインデックストレードマークの利用、ある時点でのインデックスの価格等いかなる点においても、明示的及び黙示的な保証及び代理権を与えているものではありません。インデックスはコンティゴで計算し公表しています。しかし、適用可能な限りの制定法下において、コンティゴは第三者に対しインデックスの誤謬について責任を負いません。さらに、インデックスの誤謬の可能性を指摘する義務を、投資家を含む第三者に対して一切負いません。コンティゴによるインデックスの公表及び DAX®リセット付証拠金取引へのインデックスとインデックストレードマークの利用を認めたことによって、コンティゴとして DAX®リセット付証拠金取引への投資を推奨し、またはこの投資の魅力について意見を表明するもしくは保証するものではありません。コンティゴはインデックス及びインデックストレードマークの唯一の権利所有者として、東京金融取引所に対して DAX®リセット付証拠金取引に関連してインデックスとインデックストレードマークを利用及び参照することを認めたものです。

■ FTSE100

FTSE100 リセット付証拠金取引について、FTSE International Limited（以下「FTSE」）、London Stock Exchange Group の会社（以下「LSEG」）（以下「ライセンス供与者」と総称）は、スポンサー、保証、販売、販売促進を一切せず、ライセンス供与者はいずれも、（i）FTSE100（以下「インデックス」）（FTSE100 リセット付証拠金取引が由来する対象）の使用から得た結果、（ii）上記インデックスが特定日の、特定時間において示す数値、（iii）FTSE100 リセット付証拠金取引に関連して使用される何らかの目的に対するインデックスの適切性—について、明示、暗示を問わず、請求、予測、保証や意見表明を行いません。ライセンス供与者はいずれも、東京金融取引所またはその顧客、得意先に対し、当該インデックスに関連する金融や投資に関する助言または推薦を提供したことはありませんし、その意思もありません。当該インデックスは FTSE またはその代理人が算出します。ライセンス供与者は、（a）インデックスの誤り（過失その他であっても）に対していかなる者に対しても責任を負うものではなく、（b）いかなる者に対してもインデックスの誤りについて助言する義務を負うものでもありません。東京金融取引所は FTSE100 リセット付証拠金取引の組成にあたり、FTSE よりその情報を使用する権利を取得しています。当該インデックスの全ての権利は FTSE に帰属します。「FTSE®」は LSEG の商標で、ライセンスに基づき FTSE が使用します。

18 個人情報のお取り扱い

この書面はお客様の個人情報の保護とお取り扱いにつきまして、個人情報保護法に従い説明するものです。

個人情報のお取り扱いについて

個人情報保護方針

当社は、個人情報保護法の趣旨を尊重し、これを担保するために「個人情報保護方針」等を定め実行してまいります。当社の個人情報保護方針は当社ホームページ (<https://www.okayasu-shoji.co.jp>) をご参照ください。

個人情報等の利用目的

当社はお客様の同意を得た場合及び法令等により、例外として取り扱われる場合を除き、利用目的の達成に必要な範囲内でお客様の個人情報を取り扱います。個人番号については、法令で定められた範囲内でのみ取り扱います。

1. 事業内容

金融商品取引業、金融商品取引業付随業務、その他金融商品取引法により、金融商品取引業者が営むことができる業務及びこれらに付随する業務（今後、取り扱いが認められる業務を含む）

2. 利用目的

- ①金融商品の勧誘、販売、サービスの案内を行うため。（金融商品取引業者が営むことができる業務及びこれらに付随する業務、今後取り扱いが認められる業務を含む。以下、同じ。）
- ②お客様や監督官庁への通知及び報告を含む、事務を行うための業務一切を行うため。
- ③ご本人様、代理人様、取引担当者様を確認するため。
- ④適合性の原則に照らしたサービスの提供の妥当性を判断するため。
- ⑤市場調査及びアンケートの実施による研究や開発のため。
- ⑥お客様との取引を円滑に行うため。
- ⑦採用活動及び従業員等の雇用管理に関する事務一切を行うため。

3. 個人情報の第三者提供

当社は、個人情報を適切に管理し、あらかじめ情報主体（本人）の同意を得ることなく、第三者に提供することはありません。ただし、法令で認められている範囲内において、第三者への提供を行う場合があります。

個人番号の利用目的

個人番号は「金融商品取引に関する口座開設の申請・届出事務」「金融商品取引に関する法定書類作成・提供事務」に限り利用いたします。（金融商品取引業者が営むことができる業務及びこれらに付随する業務、今後取り扱いが認められる業務を含む。）

機微（センシティブ）情報の取得及び第三者への提供

当社は「金融分野における個人情報保護に関するガイドライン」に定義される機微（センシティブ）情報（要配慮個人情報並びに労働組合への加盟、人種、信条、門地、本籍地、保険医療又は犯罪履歴についての情報、その他の特別な非公開情報）は、法令等により認められる場合を除き、取得、利用または第三者提供はしません。また、個人番号については番号法に限定されている場合を除き、第三者へ提供致しません。（金融商品取引業者が営むことができる業務及びこれらに付随する業務、今後取り扱いが認められる業務を含む。）

個人情報処理の外部委託

当社が保有する個人情報の処理について外部委託するときは、必要な契約を締結し、適切な管理・監督を行います。

情報開示

保有個人情報等における開示等については下記、岡安商事株式会社本社及び東京本部統括店にお問い合わせ下さい。

- ①岡安商事(株)本社 大阪府大阪市中央区北浜 2 丁目 3 番 8 号 TEL06-6227-0110
- ②岡安商事(株)東京本部統括店 東京都中央区日本橋人形町 1 丁目 1 番 1 号 TEL03-5642-8660

認定個人情報保護団体

当社は個人情報保護委員会の認定を受けた認定個人情報保護団体である下記協会に加盟しております。同協会の下記窓口では、協会員の個人情報の取り扱いについての苦情・相談を受け付けています。

- ① 日本証券業協会 (<http://www.jsda.or.jp>) 個人情報相談室 TEL03-6665-6784
- ② 一般社団法人金融先物取引業協会 (<http://www.ffaj.or.jp/hogodantai/index.html>)
個人情報苦情相談室 TEL03-5280-0881

個人情報の保護対策

当社は当社の従業員に対して個人情報の保護のための教育を行い、お客様の個人情報を厳重に管理します。また、当社が保有するデータベースシステムについては、必要なセキュリティ対策を講じます。

－「お取引のガイド」の改訂について－

本ガイドの内容につきましては、法令の改正又は監督官庁の指導、その他必要が生じたときには変更する場合があります。変更の内容が、お客様の従来の権利を制限する若しくは新たにお客様に義務を課すものであるときには、その変更箇所につきまして電子メールまたは当社 Web サイト上のお知らせ等の方法にて通知致します。この場合、所定の期日までに異議申立てがないときには、その変更について同意していただいたものとさせていただきます。なお、変更の内容が軽微であるときには、当社 Web サイト上のお知らせにて通知させていただくこととします。

